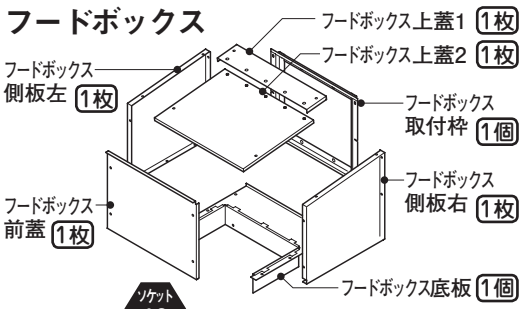
ウィンラック® 取扱説明書 ⑰

フードボックス(下取出し) □-CFBK□、□-HCFBK□
フード接続 □-RCFBZ□、□-LCFBZ□、□-HCFBZ□

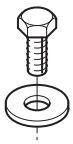
このたびは、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

構成部品

フードボックス

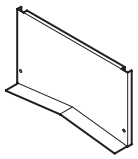


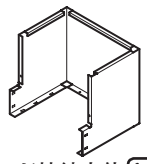
ソケット10
六角M6×15
ラック幅300mm用 22本
ラック幅450mm用 23本
ラック幅600mm用 24本
ラック幅750、900mm用 25本



大形平座金M6
ラック幅300mm用 24個
ラック幅450mm用 25個
ラック幅600mm用 26個
ラック幅750、900mm用 27個

フード接続

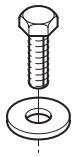




フード接続本体 1個
フード接続カバー 1枚

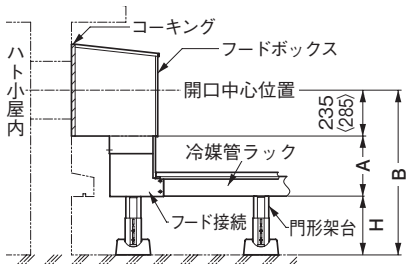
クリップナットM6 2個

角根丸頭M8×15 4本
フランジナットM8 4個
ソケット12



ソケット10
六角M6×20 2本
大形平座金M6 2個

配管架台の高さについて、適合開口寸法およびアンカーピッチ

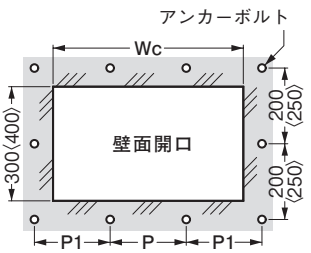


貫通スリーブ使用時のA値：345～435(445～535)(調整範囲90mm)
コンクリート壁直付け時のA値：325～435(425～535)(調整範囲110mm)

壁の開口中心位置(Bmm)に合わせて架台の高さを調整してください。

架台の高さ(H)＝B－A－235〈285〉mm

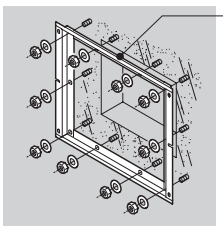
品　番	P	P1	Wc	アンカーボルト W3/8 平座金、ナット
□-□CFBK30	200×0	150	200	8組
□-□CFBK45	200×1	125	350	10組
□-□CFBK60	200×1	200	500	10組
□-□CFBK75	200×2	175	650	12組
□-□CFBK90	200×3	150	800	14組

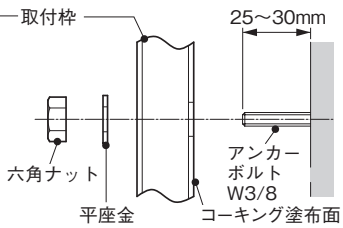


※〈 〉寸法は、HCタイプ

施工手順

1

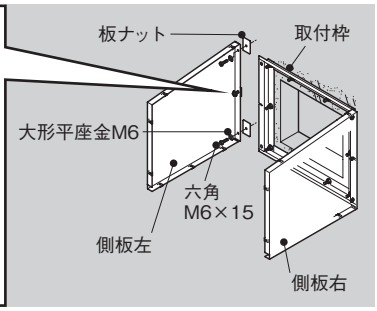




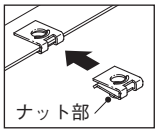
所定の位置にアンカーボルトを打ち込みます。
取付枠のコンクリート接触面にコーキングを塗布してから、アンカーボルトに固定します。
アンカーボルトW3/8、平座金、六角ナットは別途ご用意ください。
アンカーボルトは壁面より25～30mm突出させてください。

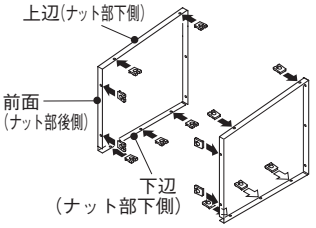
2

図のように側板とボルト頭で、取付枠を挟み取り付けてください。



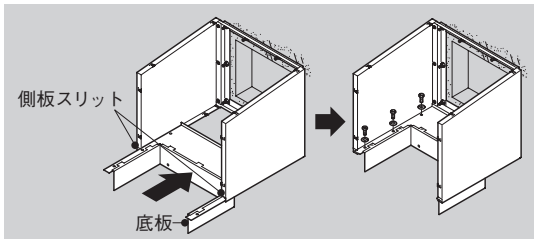
側板の所定の位置(前面・上辺・下辺のφ9穴)にクリップナットをセットします。側板中央の板ナットを先付けし、取付枠に仮置きし、ボルト、板ナットで取付枠に固定します。





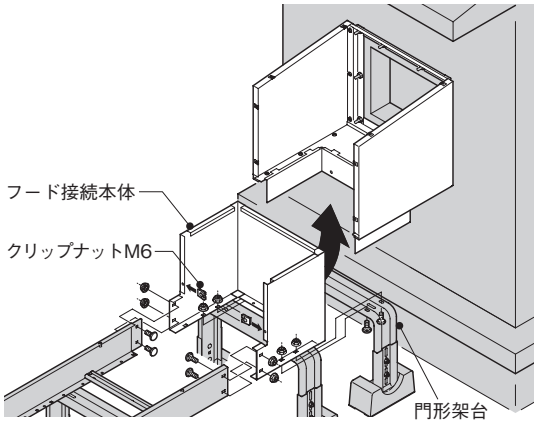
〈N〉NEGUROSU ネグロス電工株式会社
〒132-0021 東京都江戸川区中央1-3-5
☎(03)3654-7101【技術部】

3

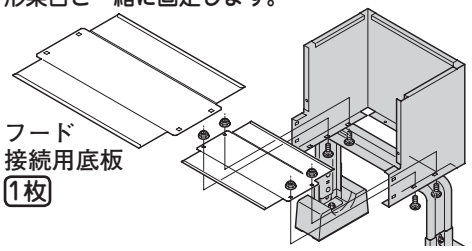


底板を側板のスリット(切欠き)からスライドさせて差し込みます。
セットしておいた下面のクリップナットに六角ボルトで固定します。

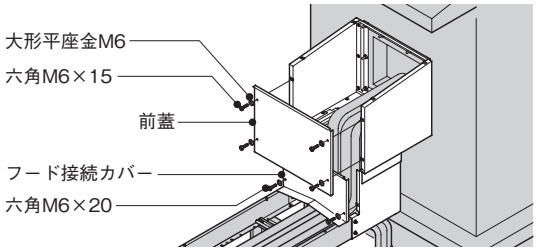
4



フード接続本体の前面(φ9穴2カ所)に、クリップナットをナット部が後ろ側を向くようにセットします。フードボックスの下側からはめ込み、門形架台を固定します。
別売のフード接続用底板を使用する場合は、門形架台と一緒に固定します。

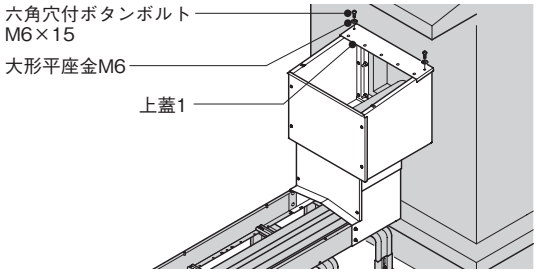


5



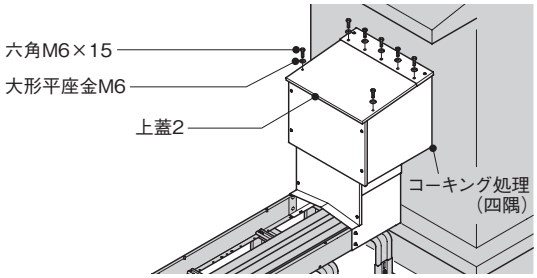
配管完了後、フード接続カバー、前蓋の順に、セットしておいた前面のクリップナットに六角ボルトで固定します。

6



セットしておいた上面のクリップナットに、上蓋1をボタンボルトで固定します。
ボタンボルトの締め付けには、附属の六角棒レンチを使用してください。

7



上蓋1の下に上蓋2を挿入します。
上蓋同士を六角ボルトで固定します。セットしておいた上面のクリップナットに上蓋2を六角ボルトで固定します。
組立完了後、取付枠と壁面の間にコ―キング処理を行い完了です。

⚠注意 ●フードボックス取付枠周囲にコーキング処理を行ってください。漏水の恐れがあります。

使用上のご注意
●□-CFBK30、□-HCFBK30, 45については、形状が縦長になりますので、幅方向を確認の上、施工してください。
●アンカーボルトW3/8、平座金、六角ナットは別途ご用意ください。

NEGUROSU ネグロス電工株式会社
〒132-0021 東京都江戸川区中央1-3-5
☎(03)3654-7101【技術部】

2013.2-2